

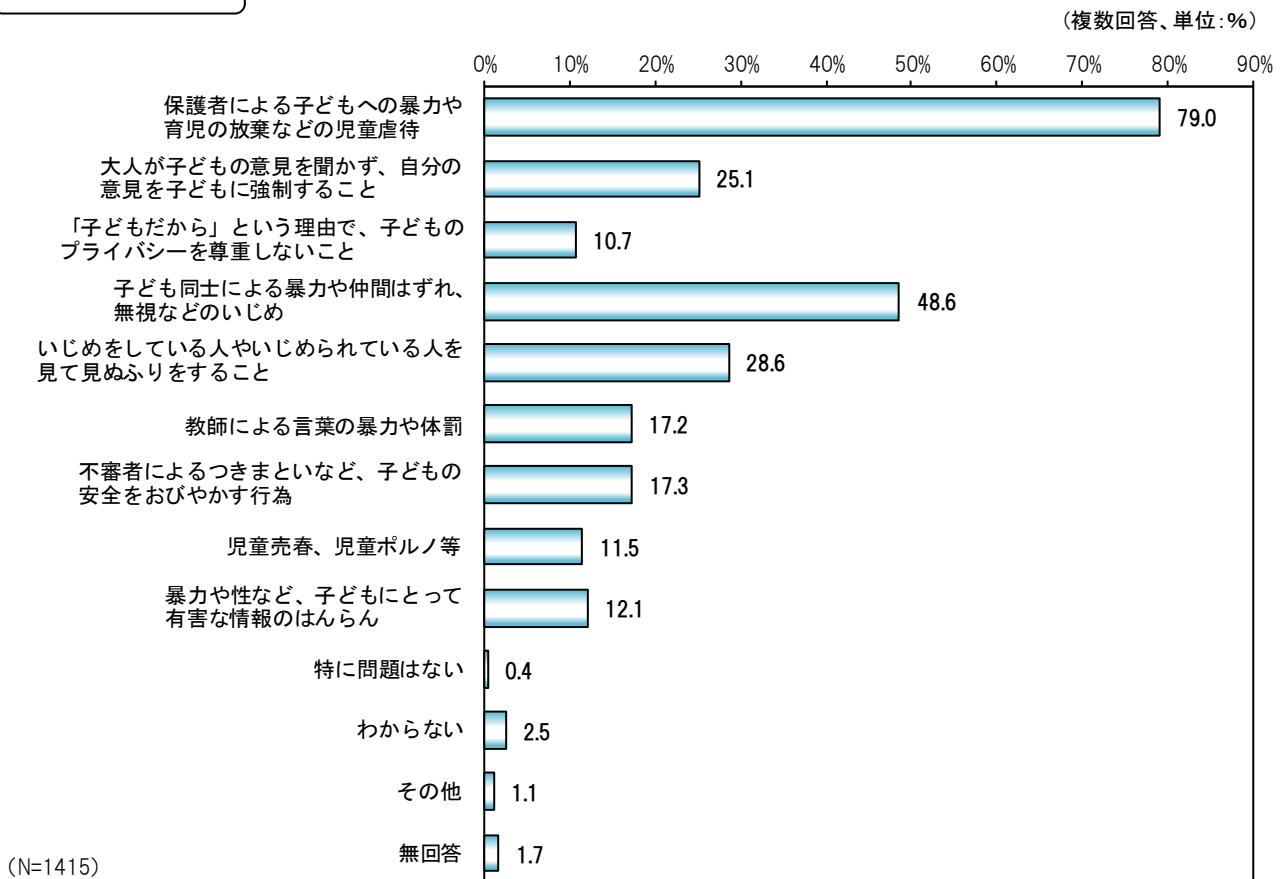
6. 子どもの人権について

問16 子どもに関する人権上の問題点

あなたは、子どもに関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。次の中から選んでください。(〇は3つまで)

1. 保護者による子どもへの暴力や育児の放棄などの児童虐待
2. 大人が子どもの意見を聞かず、自分の意見を子どもに強制すること
3. 「子どもだから」という理由で、子どものプライバシーを尊重しないこと
4. 子ども同士による暴力や仲間はずれ、無視などのいじめ
5. いじめをしている人やいじめられている人を見て見ぬふりをする事
6. 教師による言葉の暴力や体罰
7. 不審者によるつきまといなど、子どもの安全をおびやかす行為
8. 児童売春、児童ポルノ等
9. 暴力や性など、子どもにとって有害な情報のはんらん
10. 特に問題はない
11. わからない
12. その他 ()

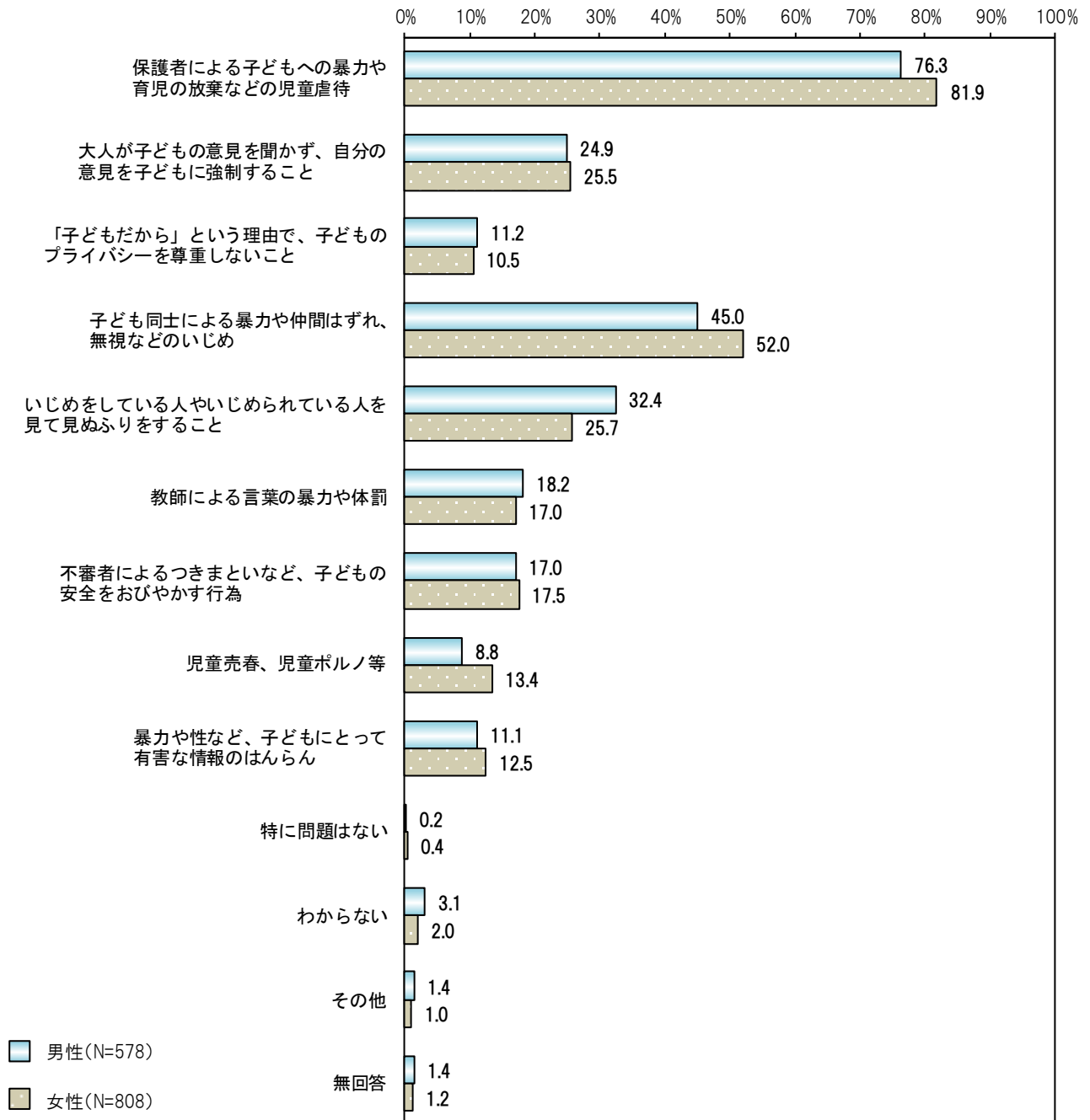
全体集計



「保護者による子どもへの暴力や育児の放棄などの児童虐待」の割合が 79.0%と最も高く、次いで「子ども同士による暴力や仲間はずれ、無視などのいじめ」が 48.6%、「いじめをしている人やいじめられている人を見て見ぬふりをする事」が 28.6%となっている。

性別集計

(複数回答、単位：%)

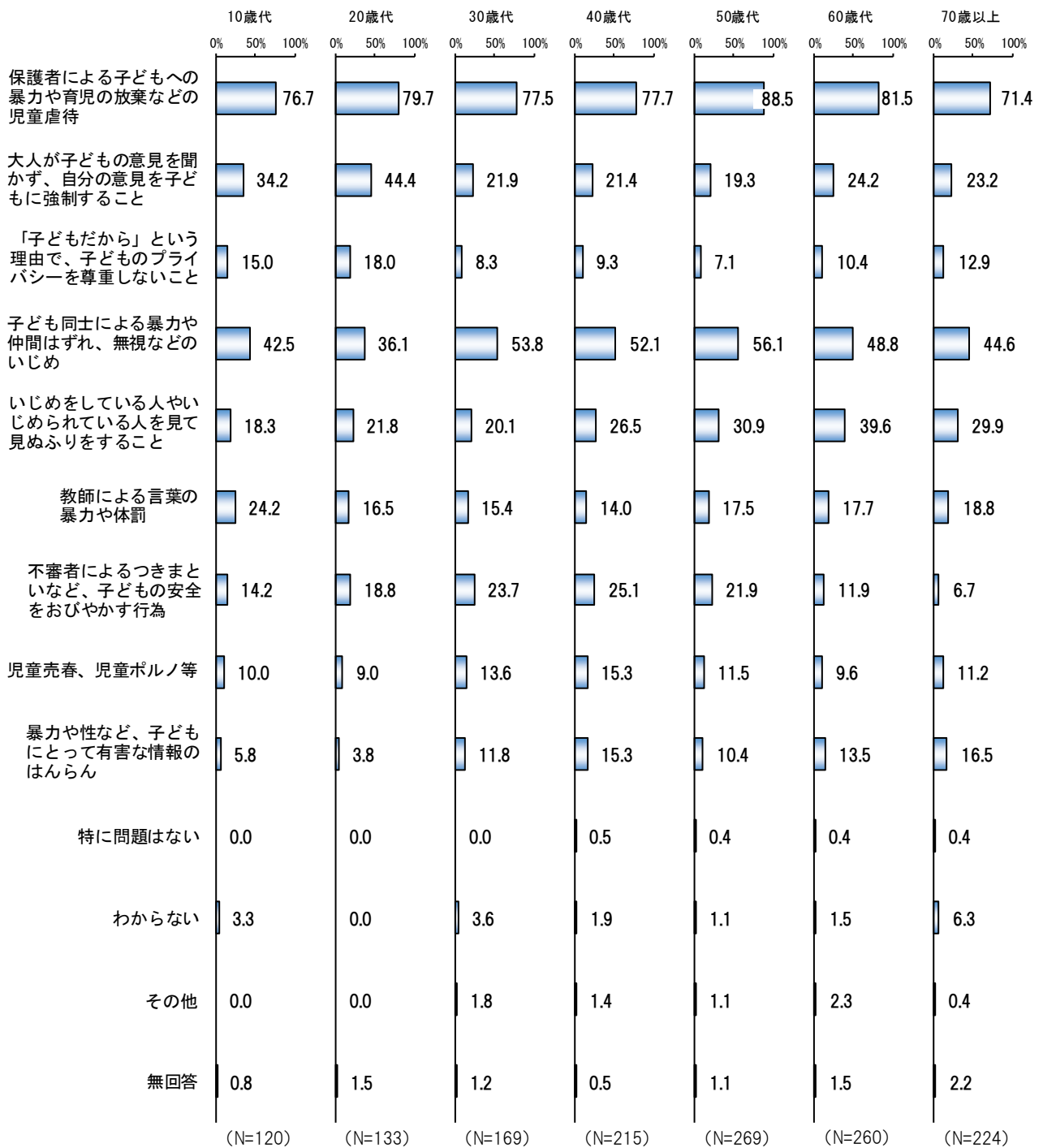


性別で見ると、男女ともに「保護者による子どもへの暴力や育児の放棄などの児童虐待」の割合が最も高く、次いで「子ども同士による暴力や仲間はずれ、無視などのいじめ」、「いじめをしている人やいじめられている人を見て見ぬふりをする事」の順となっている。

「子ども同士による暴力や仲間はずれ、無視などのいじめ」が最も男女差が大きく、男性(45.0%)よりも女性(52.0%)の方が7.0ポイント高くなっている。

年齢別集計

(複数回答、単位：%)



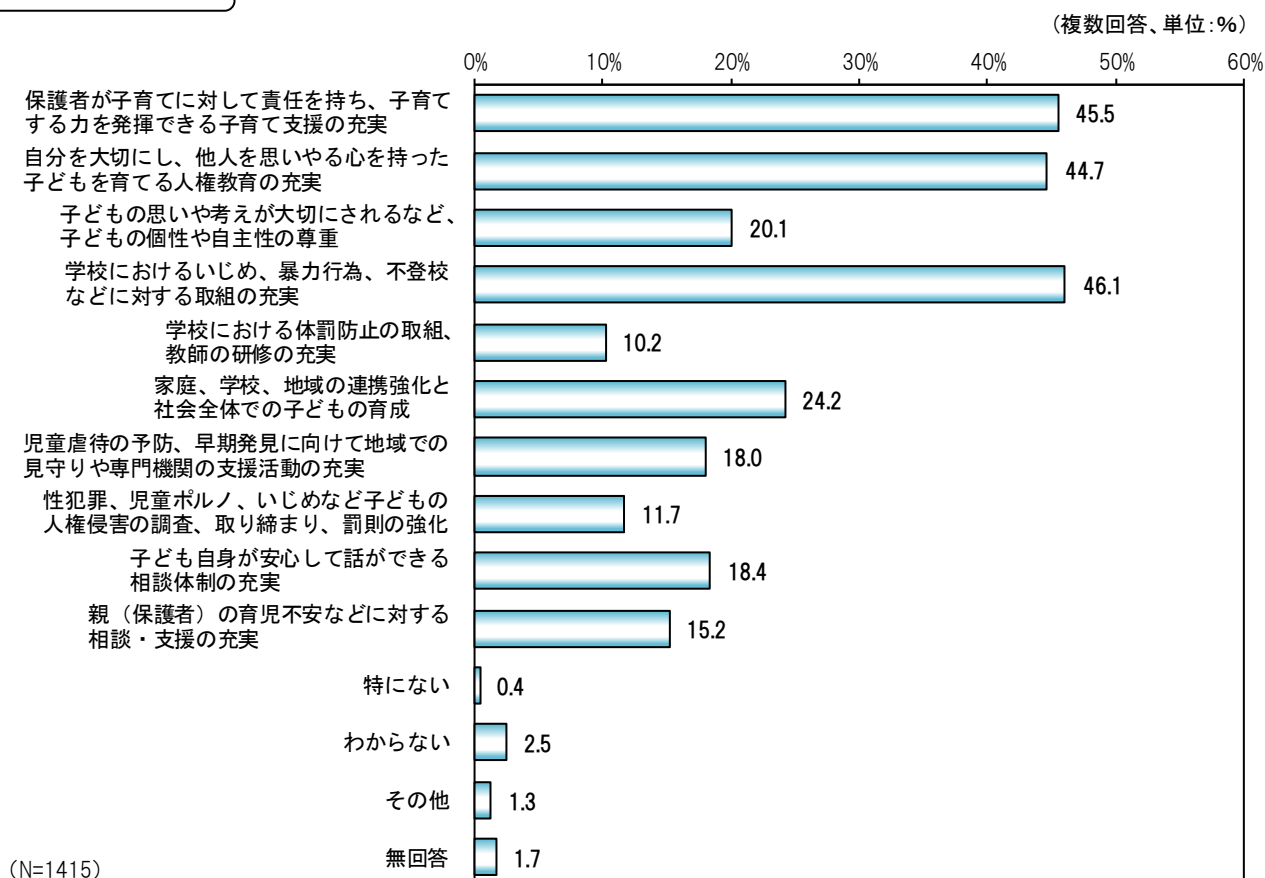
年齢別でみると、すべての年齢層で「保護者による子どもへの暴力や育児の放棄などの児童虐待」の割合が最も高くなっている。

問17 子どもの人権を守るために必要なこと

あなたは、子どもの人権が守られるために、特に必要なことはどのようなことだと思いますか。次の中から選んでください。(〇は3つまで)

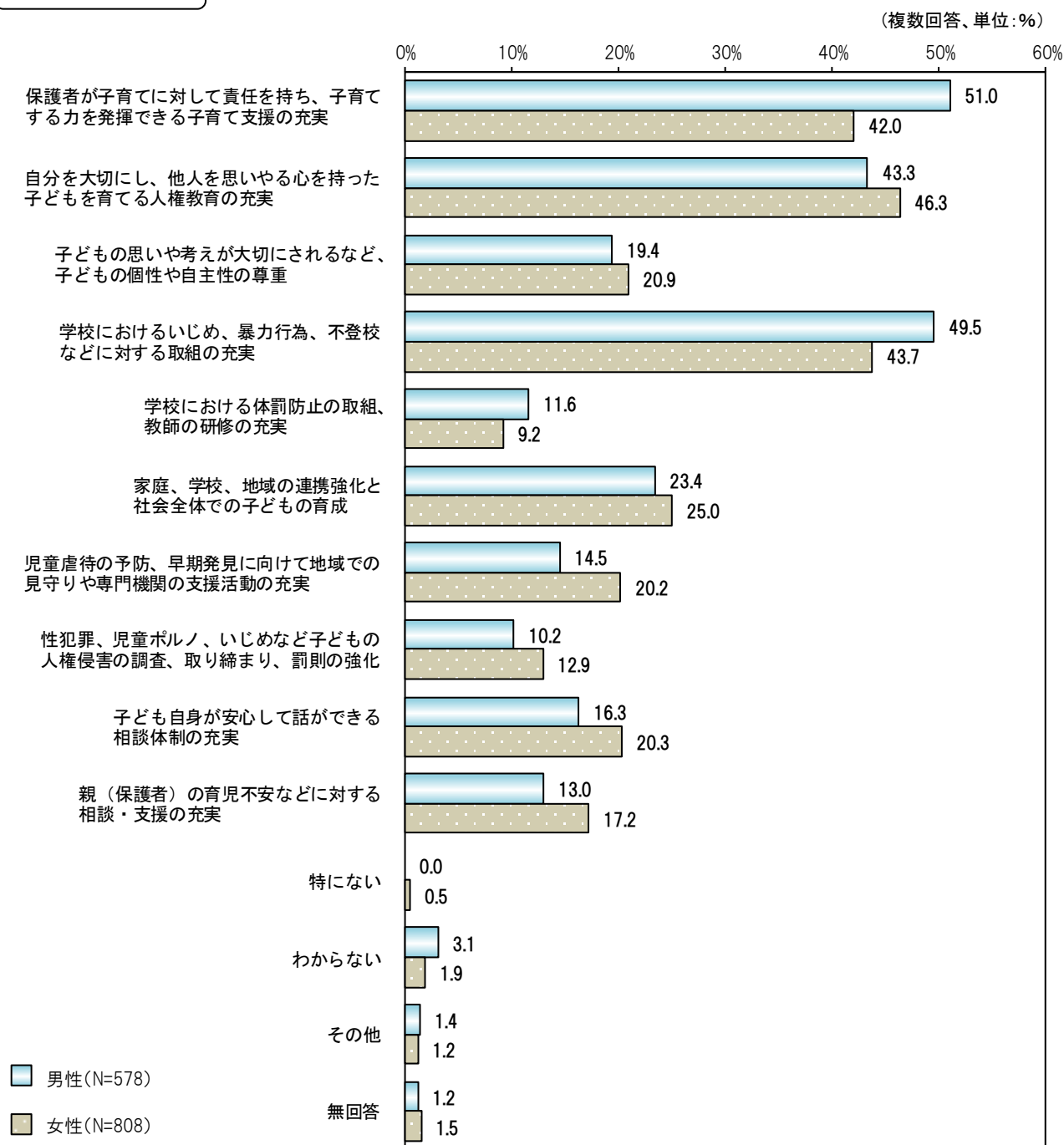
1. 保護者が子育てに対して責任を持ち、子育てする力を発揮できる子育て支援の充実
2. 自分を大切にし、他人を思いやる心を持った子どもを育てる人権教育の充実
3. 子どもの思いや考えが大切にされるなど、子どもの個性や自主性の尊重
4. 学校におけるいじめ、暴力行為、不登校などに対する取組の充実
5. 学校における体罰防止の取組、教師の研修の充実
6. 家庭、学校、地域の連携強化と社会全体での子どもの育成
7. 児童虐待の予防、早期発見に向けて地域での見守りや専門機関の支援活動の充実
8. 性犯罪、児童ポルノ、いじめなど子どもの人権侵害の調査、取り締まり、罰則の強化
9. 子ども自身が安心して話ができる相談体制の充実
10. 親（保護者）の育児不安などに対する相談・支援の充実
11. 特にない
12. わからない
13. その他（ ）

全体集計



「学校におけるいじめ、暴力行為、不登校などに対する取組の充実」の割合が46.1%と最も高く、次いで「保護者が子育てに対して責任を持ち、子育てする力を発揮できる子育て支援の充実」が45.5%、「自分を大切にし、他人を思いやる心を持った子どもを育てる人権教育の充実」が44.7%となっている。

性別集計



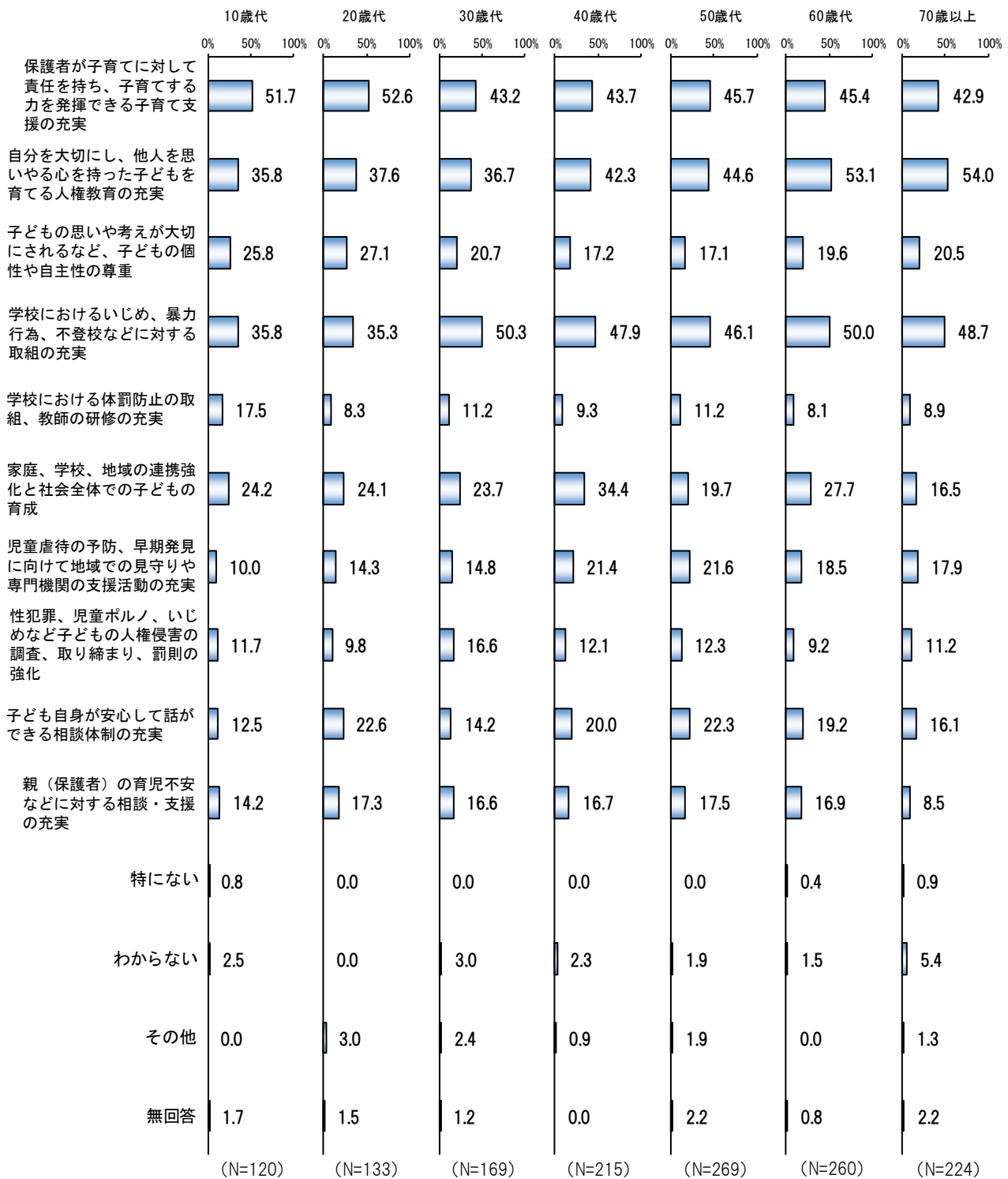
性別でみると、男性は「保護者が子育てに対して責任を持ち、子育てする力を発揮できる子育て支援の充実」の割合が最も高く、次いで「学校におけるいじめ、暴力行為、不登校などに対する取組の充実」、「自分を大切にし、他人を思いやる心を持った子どもを育てる人権教育の充実」の順となっている。

女性は「自分を大切にし、他人を思いやる心を持った子どもを育てる人権教育の充実」が最も高く、次いで「学校におけるいじめ、暴力行為、不登校などに対する取組の充実」、「保護者が子育てに対して責任を持ち、子育てする力を発揮できる子育て支援の充実」の順となっている。

「保護者が子育てに対して責任を持ち、子育てする力を発揮できる子育て支援の充実」が最も男女差が大きく、女性（42.0%）よりも男性（51.0%）の方が9.0ポイント高くなっている。

年齢別集計

(複数回答、単位：%)



年齢別でみると、10、20歳代は「保護者が子育てに対して責任を持ち、子育てする力を発揮できる子育て支援の充実」、30～50歳代は「学校におけるいじめ、暴力行為、不登校などに対する取組の充実」、60歳代以上は「自分を大切に、他人を思いやる心を持った子どもを育てる人権教育の充実」の割合が最も高くなっている。